

令和6年度 主な事業の要求・査定状況

※主な事業とは、市が実施しようとする新規事業・投資的経費等を中心に抜粋したもので、市が行う全ての事業を掲載したものではありません。

環境部

(単位:千円)

担当課	小事業	要求額	要求内容	査定額	査定理由
廃棄物対策課	循環型社会形成推進広報経費(古紙回収の公共施設拠点設置事業)	4,170	公共施設等に古紙回収ボックスを増設し、拠点回収を実施	3,500	B
廃棄物対策課	循環型社会形成推進広報経費(生ごみ分別・資源化実証事業)	33,920	ごみ処理量削減のための啓発分別実証業務を行う。事業所からの生ごみ減量化を図るために、生ごみ処理機を導入するための補助を行う。	33,920	A
廃棄物対策課	清掃施設整備事業(ペットボトル圧縮機等)	79,668	ペットボトル圧縮機2台の更新等	0	D
廃棄物対策課	大阪湾広域廃棄物埋立処分場建設事業	4,969	市内の埋立処分場に搬入できない廃棄物を県域を超えた広域で最終処分するための埋立処分場建設委託費用	4,969	A
廃棄物対策課	衛生浄化センター整備事業	10,000	し尿・浄化槽汚泥運搬車用自動ドア制御システムの更新	0	D
収集課	清掃施設整備事業	53,971	環境清美センター事務厚生棟のキュービクル改修及び動力盤設置、空調設備の更新等	39,300	D
収集課	ごみ収集車両整備事業	26,600	ごみ収集車両5台(軽四ダンプ車、2tパッカー車)の更新	12,200	D
まち美化推進課	清美車両整備事業	32,800	町内清掃ごみ収集車両2台(クレーン車、2tパッカー車)の更新	0	D
まち美化推進課	ごみ収集車両整備事業	10,000	大型ごみ収集車両(2tロング平トラック)の更新	10,000	A
環境清美工場	清掃施設整備事業(多目的ヤード整備工事)	8,000	工事車両や搬入・搬出作業の安全確保のための環境清美センター内の整備	7,500	B
環境清美工場	焼却灰等運搬車両整備事業	41,000	ストックヤード用車両2台(ショベルローダー、パッカー車)の更新	11,000	D
環境清美工場	焼却処理施設整備事業	2,241,000	環境清美工場改修工事、1号炉ガス冷却塔下シュート取替工事等	2,239,400	B
土地改良清美事務所	最終処分地車両整備事業	55,861	最終処分地作業車両3台(バックホウ2台、2tダンプ)の更新	26,000	D
土地改良清美事務所	南部埋立処分地単独整備事業	37,911	第1・第2工区浸出水処理施設の整備工事等	15,400	D
環境政策課	自転車駐車場整備事業(施設撤去事業)	80,722	高の原第一自転車駐車場の解体工事等	75,730	B
環境政策課	自転車駐車場整備事業(設備投資及び修繕事業)	40,841	高の原第三自転車駐車場のLED化及び給水設備の改修 高の原第二自転車駐車場の階段修繕設計業務委託	11,680	D
環境政策課	公共施設脱炭素推進経費	221,758	公共施設に太陽光発電設備を設置するための補助を行う。	221,750	B
環境政策課	脱炭素推進補助事業経費	274,515	民間施設における再エネ設備の導入、省エネ機器への更新等に対して補助を行う。	274,500	B
環境政策課	脱炭素先行地域推進経費	20,158	脱炭素に向かう地域特性等に応じた先行的な取組のモデルとして国が選定する「脱炭素先行地域」に応募するための計画策定	20,150	B
クリーンセンター建設推進課	クリーンセンター建設事業	93,680	クリーンセンター建設に向けた施設用地測量及び地質・地歴調査、環境影響評価等	75,340	B
クリーンセンター建設推進課	道路橋梁新設改良単独事業	114,000	クリーンセンター建設予定地周辺整備のための道路予備設計等	110,000	B

- 査定理由 A: 要求どおり全額を認めているもの
- B: 単価・数量・金額を精査し、所要額を予算措置したもの
- C: 実施方法の変更や内容の見直しを行い、所要額を予算措置したもの
- D: 優先順位をつけ、一部もしくは全部を次年度以降に先送りしたもの
- E: 実施時期・事業効果の検討等、内容調整が必要と判断したもの
- F: 国の補正予算を活用して、一部もしくは全部を令和5年度に前倒ししたもの